

各 位

中部経済同友会
分散型社会を考える委員会
委員長 藤本和久
副委員長 佐藤昌孝
副委員長 杉浦正樹
副委員長 土屋諭
副委員長 中北馨介
副委員長 尾藤大祐

分散型社会を考える委員会主催 講演会のご案内

日頃は当委員会活動にご支援を賜り、誠にありがとうございます。

本委員会は、人口だけでなく、経済活動や情報を都市集中から地域へ分散させる「分散型社会」をめざし、地域経済の循環やスマートシティの確立等、様々な視点で研究を行ってまいりました。国家の持続性、強靱性の観点からも分散化・広域化は必然であるとともに、リニアの開通や道路交通網の発達により形成される中部広域経済圏を展望し、企業もいまから事業戦略を描いていくべきと考えます。

今回は、かねてより「越境地域政策」を研究しておられる愛知大学 三遠南信地域連携研究センター センター長 戸田敏行氏をお招きし、「県境から考える新たな地域づくりーリニア・三遠南信自動車道開通を見据えて」と題し、ご講演いただきます。愛知県・静岡県・長野県の越境地域である三遠南信地域は古くから、官民連携で越境による地域づくりに取り組んできた地域であります。当地域を参考事例に、広域連携の現状と課題、将来の展望、当地企業への期待等をお話しいたします。大変有意義なお話が伺えるものと存じますので、多数のご参加を賜りますようお願いいたします。

記

- 日時 令和4年11月9日（水） 15:30~16:45
(当委員会、三遠南信地区地域懇談会にご登録の皆様には、講演会終了後に講師との意見交換会を別途ご案内しております。(16:50~17:30))
- 場所 名古屋商工会議所 2階 ホール (名古屋市中区栄2-10-19)
- 講師 愛知大学 三遠南信地域連携研究センター センター長 戸田 敏行 氏
(ご略歴) 1956年 兵庫県生まれ
1982年 豊橋技術科学大学工学研究科建設工学修士課程修了、博士(工学)
1985年 社団法人(現公益社団法人)東三河地域研究センター
に入所。同所主任研究員、常務理事。
2011年 愛知大学地域政策学部教授
2013年 同大学三遠南信地域連携研究センター長
文部科学省共同利用・共同研究拠点「越境地域政策研究拠点」
研究代表。この間、国土審議会専門委員等を歴任、三遠南信
地域の各種計画立案に携わる。
(ご著書) 『県境を越えた開発』(共編著 日本放送出版協会 1989年)
『県境地域づくりの試み』(共著 あるむ 2007年) 他



4. 演 題 「県境から考える新たな地域づくりーリニア・三遠南信自動車道開通を見据えて」

5. 定 員 100名(定員に到達次第、お申込みを締切させていただきます)

6. お申込み 会員専用ページから11月2日(水)までにお申し込みください。
お申し込み後のキャンセルも変更登録をお願いいたします。

中部経済同友会
会員専用ページ



7. 照会先 中部経済同友会事務局 担当：山本・多田
TEL：052-221-8901 E-mail：cace-seminar@cace.jp

今後の情勢により開催形式を変更する可能性がございます。変更が生じた場合は、本会HPにてご案内します。ご参加の際はマスクのご着用・手洗い、積極的なアルコール消毒の励行にご協力いただき、体調不良の方は、ご参加をお控え願います。本講演会は、WEB配信の予定はございません。

以 上